



令和4年3月22日（火）
国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所

記者発表資料

「R3千葉国道事務所敷地構内整備工事」において「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）」、「見積活用方式」、「余裕期間制度」を採用します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札・契約手続きのとりやめや不調が予測される工事について、不調不落対策を試行しております。今回発注する「R3千葉国道事務所敷地構内整備工事」については、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）」、「見積活用方式」、「余裕期間制度（任意着手方式）」を採用します。

【公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）】

○競争参加者が少数と見込まれるとともに技術的難易度が比較的低い工事において試行するものです。

○土木営繕工事における公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）の特徴は次の通りです。公共事業の実績のない企業でも参加しやすい方式です。

①競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

②総合評価における加算点の評価対象は、企業の同種工事の施工実績（民間工事を含む）と、災害活動実績のみです。

③過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

【見積活用方式】

入札者からの見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証のうえ、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。見積を求める工種は、標準的な積算と乖離が予想される工種より選定します。

【余裕期間制度（任意着手方式）】

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間制度を施行します。

○公告文は入札情報サービス（PPI）をご覧ください。

<https://www.i-ppi.jp/IPPI/SearchServices/Web/Koji/Kokoku/Search.aspx>

千葉国道事務所のホームページ、ツイッターでも道路情報が確認出来ます。

■千葉国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>

■公式ツイッター情報 https://twitter.com/mlit_chibakoku



ホームページ Twitter

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311（代表）

副所長 はいしま 靏島 ひろのぶ 洋伸 工務課長 ありうえ 有上 さとる 悟

《工事概要》

- (1) 工事名：R3千葉国道事務所敷地構内整備工事
- (2) 工事場所：千葉県千葉市稲毛区天台5-27-1
- (3) 工期：工事の始期から165日間
(但し、令和4年6月13日工事着手期限までに工事を開始すること)
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：建築工事D等級 又は C等級
- (6) 工事内容：敷地面積：8,898㎡
工事内容：既存工作物、外構等のとりこわし一式
工作物等の新設一式 他

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれるとともに技術的難易度が比較的低い工事において試行するものです。特徴は次のとおり、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。
(参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません)
- 2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業の同種工事の施工実績（民間工事を含む）と災害活動実績のみです。
- 3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

《見積活用方式》

- 建築関係工事の円滑な施工確保を図るため、実勢価格を予定価格に適切に反映する「見積活用方式」を試行します。発注者が求める項目（見積を求める工種については直接工事費の擁壁1及び擁壁2）に係るものを対象とします。）について、入札参加者から見積価格を記載した見積書及び根拠資料(法定福利費を含むこと)の提出を求め、その妥当性が確認できた見積価格を予定価格作成のための参考資料とします。

《余裕期間制度（任意着手方式）》

- 受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間制度を施行します。契約時に令和4年6月13日までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。
なお、工事の始期までの余裕期間内は、契約期間内ではあるが工期外であるため、監理技術者等の配置が不要となります

《スケジュール》

入札公告、見積依頼書の交付	令和4年	3月22日（火）
技術資料等、見積書提出期限	令和4年	4月 5日（火）
入札書、工事費内訳書提出期限	令和4年	5月13日（金）
開札日	令和4年	5月18日（水）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争(総合評価落札方式・実績評価型)
→民間工事を含む施工実績及び災害活動実績を評価

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出

(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は施工実績+災害活動実績+賃上げの実績に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

民間工事を含む施工実績
及び災害活動実績を評価